



平成 19 年 3 月 30 日
BELCA-YR-0001

優良補修・改修工法等評価書

東陶機器株式会社
代表取締役 木瀬 照雄 様

社団法人 建築・設備維持保全推進協会の優良補修・改修工法等評価事業実施要領に基づき、以下の通り評価する。

評価対象技術：TOTO 和洋リモデル工法

評価の項目：施工性

社団法人 建築・設備維持保全推進協会
会長 高木 丈太郎



記

1. 技術の概要

鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物に据え付けられた和風便器の床上部分を専用カッターで切り取り、専用モルタルで床補強後、専用排水アジャスターにより残された配管等の部分を活用して洋風便器に取り替える。

2. 適用範囲

既存の和風便器の据え付けられた床版のコンクリートに所定の厚さが不足していたり、劣化・損傷等の異常のないこと。現場調査によって便器・給排水管にひび割れ等の異状が認められないこと。また、床面の防水性は当該評価の対象外であるので、乾式清掃を条件とする。なお、既存の和風便器の型式・形状による既設排水位置の違いにより、当該技術を使用できない場合がある。

3. 評価の結果

施工性：次の理由で「施工性」が「優れている」と評価した。

既存（概ね竣工後 15 年後までを目処）の和風便器の給排水管等の部分を残して活用するため、

- ・ 2 日の工期で完了するので、週末工事等の実施時期の選択が可能である。
- ・ 対象階のみの工事が可能であり、上下階に影響を及ぼさない。

4. 評価の前提、及び評価の範囲

提出された資料には事実と反する記載がないものとする。また、評価は、依頼者より提出された資料により確認した範囲とする。

5. 評価の有効期限 2012 年 3 月 29 日